

“自分の健康は自分で守り、健康寿命を延ばしましょう！”

# 令和5年度 健康診査・がん検診のお知らせ

- ◇生活習慣病は生活習慣の改善で予防・回復できます。  
生活習慣の改善は自分しだい！まずは健診で自分の健康状態を把握しましょう。
- ◇がんは早期発見・早期治療が要！ぜひこの機会に受診しましょう。

## 基本健康診査一覧表

※町国保に加入している40～74歳の人は、定期的に医療機関にかかっても健診の対象となります。

健診名	内容など	対象者	実施期間および場所(予定)		自己負担額
町民健診	●メタボリックシンドロームに着目した健診 ●身体計測、血圧測定、血液検査、尿検査	18～39歳 他に健診を受ける機会のない人	○個別健診 期間：6月～1月 場所：須高地区内の医療機関		健診 1,000円
☆1 特定健診	●必要に応じて詳細検査(心電図、眼底検査、クレアチニン検査)を実施	40～74歳 町の国民健康保険に加入している人	○集団健診 期間：8月2日,11月14・15日 場所：北斎ホール		心電図 300円
高齢者健診	●生活習慣病を含めた疾病の発症予防と重症化予防のための健診 ●生活機能に関する問診、身体計測、血圧測定、血液検査	後期高齢者 医療保険に加入している人	個別健診 6月～1月	須高地区内の 医療機関	眼底検査 200円

年度中に20・30・40・50・60・70・80・90・100歳を迎える人は、健診料が無料で受けられます。

その他、以下に該当する人は健診料が無料になります。健診を受ける前に保健センターで申請してください。

- 1 障がいのある人で、福祉医療対象の人
- 2 要介護3以上に相当する人の主な介護者で、現在概ね6か月以上在宅で介護している人
- 3 生活保護を受けている人

**☆1 特定健診**  
メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)に注目した健診です。内臓脂肪がたまっているかどうか、その上に高血圧・高血糖・脂質異常が重なっているかどうかを見つけ、生活習慣の改善で生活習慣病の発症を未然に防ぎます。

**特定保健指導**  
特定健診でメタボリックシンドロームに該当、もしくは予備群に判定された人に、専門スタッフ(医師・保健師・管理栄養士)が、生活習慣を引き起こす前に健診結果と生活を結び付けて、生活習慣病等の改善を支援します。

## 人間ドックの助成

**対象** 小布施町国民健康保険に加入している40歳以上の人、後期高齢者医療保険に加入している人

助成額	41歳以上	40・50歳
日帰り(半日)ドック	20,000円	35,000円
一泊ドック	30,000円	45,000円

助成は年度中に1回のみです。  
年度中に特定健診・高齢者健診を受けた人は、人間ドックの助成を受けられません。

**申請の流れ** 個人で医療機関に予約する

↓  
受診前に役場健康係で申請書を受け取る  
↓  
受診後、結果と領収書を添えて役場健康係に提出する

〈個人情報の利用目的〉

- 健診やがん検診により、疾病の早期発見・早期治療および保健指導などによる健康状態・生活習慣病改善、検査精度の管理を適切に行うために利用します。
- 統計処理等に利用します。

〈個人情報の利用目的に同意した上で、健診をお申し込みください。〉

- 受診者の個人情報は、個人情報保護法、小布施町個人情報保護条例などを遵守し、情報漏えいや不正が生じないように、適正に取り扱います。
- また、個人情報は利用目的以外に利用されることはありません。

◆いずれの健診も、職場や病医院で受診する人は、町の健診と重ならないようにお申し込みください。◆

お問い合わせ先 小布施町保健センター ☎026-214-9930



## ～がんによる早すぎる死を防ぐため、がん検診を受けましょう～

長野県では、年間6000人以上の人ががんで亡くなっていて、その数は増え続けています。がんは、県内における死亡原因の第一位です。がん検診にはメリット・デメリットがありますが、がん検診を受けることでがんによる死亡率を減少させることができます。がん検診の最大のメリットはがんを早く見つけれられること、デメリットはがんが100%見つかるわけではないことや不必要な検査や治療を招くことがあることです。対象者自身が、がん検診のメリット・デメリットを考慮したうえで受診を検討することが大切です。がん検診による早期発見・早期治療で、負担の少ない治療で済んだり、治療方法の選択肢が増えたりする可能性があります。症状がない段階のがんであれば治癒率はぐっとよくなります。症状がないうちに、定期的に検診を受けましょう。

# がん検診等一覧表

※町のがん検診は、加入している健康保険に関係なく、受けることができます。  
※自覚症状のある人は、がん検診ではなく医療機関を受診をしてください。

年度中に20・30・40・50・60・70・80・90・100歳を迎える人は、無料で受けられます。

検診名		内容など	対象者	実施期間(予定)	実施場所(予定)	自己負担額
結核検診	胸部レントゲン検査	胸部X線撮影 肺がん検診を受診した場合は不要です	65歳以上※	9月20, 21日	各コミュニティセンター・保健センター等	無料
肺がん検診		胸部CT検査 寝台が移動しながら肺のスライス画像を撮影します	40歳以上	集団検診① 5月1～12日 (土日、祝祭日を除く) 集団検診② 8月3, 4日	北斎ホール	2,000円
胃がん検診 (どちらかを選択)	胃バリウム検診	バリウムと発泡剤を飲んで胃をX線撮影 撮影台を動かし様々な角度で撮影します	40歳以上	集団検診 8月29, 30, 31日 9月1日	北斎ホール	1,000円
	胃内視鏡検診	口や鼻から内視鏡カメラを挿入し撮影。麻酔をかけながら受けることも可能です(麻酔代は自費となります)	50歳以上で偶数歳	個別検診 6月～2月	須高地区内の指定医療機関	4,300円
大腸がん検診		便の潜血検査 2日分の便を採って提出	40歳以上	集団検診① 8月29, 30, 31日 9月1日 集団検診② 11月14, 15日 個別検診 6月～1月	北斎ホール 町内医療機関	500円
乳がん検診	超音波検査	エコー 乳腺の発達している若い世代にも効果的です	30歳以上の女性	9月 25, 27, 28, 29日	北斎ホール	1,000円
	マンモグラフィ検診	乳房を圧迫し2方向からX線撮影。超音波で認めない乳がんでも石灰化や乳腺のゆがみとして早期発見できます	40～74歳で偶数歳の女性	マンモグラフィ検診① 5月19, 22, 23, 24, 25, 26日 マンモグラフィ検診② 11月～2月	北斎ホール 北信総合病院	1,500円
子宮がん検診		子宮頸部の粘膜を軽くこすり、採取した細胞を調べます	20歳以上で偶数歳の女性	検診① 5月～1月 検診② 11月～2月	須高地区内の婦人科 北信総合病院	1,500円
前立腺がん検診		問診と採血 前立腺の腫瘍マーカー(PSA値)を調べます	50歳以上の男性(家族歴があれば50歳未満も可)	希望者は特定健診・高齢者健診時に同時実施。単独での受診希望は要問い合わせ。		800円
肝炎検査		問診と採血 肝炎ウイルスに感染しているかを調べます	新たに40歳になる人と41歳以上で過去に肝炎検査を受けたことのない人	希望者は特定健診・高齢者健診時に同時実施。単独での受診希望は要問い合わせ。		1,000円

■対象年齢は、年度末の年齢です。(=令和6年3月31日現在の年齢)

※結核検診は65歳以上の人全員が対象です(感染症予防法により、65歳以上の方は年1回検査を受けることが義務付けられています)。

※個人情報の利用目的に同意した上で検診をお申し込みください。